

夕刊 警城時報

編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳圓 一月金十圓
廣告料 一行十四字五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

興亞奉公日の實踐事項 平市首脳部で申合せ

昭和十四年九月から實踐され續
續中の興亞奉公日の徹底並に實
施方法については平市では一日
市内各官署長、學校長、團休代
表者等と公會堂に於て打合せた
結果次のやうに決定した

▲實踐事項
一、當日は各戸一齊に國旗を掲
揚すること
二、當日は正午を期し感謝の默
禱を捧ぐることに戦死將士の
墓參聖地の清掃を行ふこと
三、當日は慰問文若は慰問袋の
發送並に傷痍軍人及出征軍人
遺族の慰問を行ふこと
四、當日は特に早起を勵行し各
自業務に精勵すること
五、當日は服装並に食事を簡素に
し禁酒禁煙を實行すること
六、當日は家庭内の整理整頓を
行ひ廢品を賣却すること
七、當日は必ず貯蓄を實行する
こと

▲徹底方法
一、興亞奉公日の實踐事項を
具体化するに當りては常に時
局認識を新にすることに努め
特に左の如き積極的方面に留
意すること
二、増産勵行
三、節米實踐 4克己生活
五、貯蓄實行
六、官公署は益々率先垂範の
實を擧ぐることに
七、一般に對しては益々その

八百圓をスリ取られ 被害者は何處? 平検事局で公告

平市新道小路洗張業源忠治さ
ん方元從弟寄松邦松(十三)は去
る五月四日午後七時頃平購待合
室で知り合つた茨城縣稻城郡岡
田村宇野田芳松長男佐々木義雄
事茂木芳雄(十五)に誘はれて上
京し淺草公園で茂木のポケット
から四百圓を盗み舞ひ戻つた處
を四倉署に捕はれたが、平検事
局で調べたところ八百圓は芳雄の
父親がスリで八百圓をスリ取つ
たのを茂雄の母に渡すやうに預
けられたものうちから盗み取
つたものと判つたが、芳雄とそ
の親の行方が判らぬため邦松の
所持してゐた殘金三百七十圓の

赤裸の農村 山崎 茂

無論、それは製茶工場を経
營者のソロバンの上のことだ
私たちは十六日(前記した
やうに十六日)八時
休む、まるまる二十四時間の
計算)での賃金が二回二十錢
(原農會、郡農會等の協定賃
金は一日三圓となつてゐるが
その通り支拂つてゐる工場
は私の知る範圍では一軒もあ
りません。高くても二回六十錢
位と云ふより他は何ういふ
景氣のいゝ話もありません。

青年團北部大會の 榮えある旗手決定

皇紀二千六百年記念令奉戴二決定、各町村から代表者出席
なり、同町有志が協議の結果町
民の投票により最多數(二)から一
して中央通りと決定した紅小路、
銀座街、三田小路と共に新町名
が出来たわけである

カフエー祇園で捕はれた 無錢飲食の常習

内郷村小島平ガラス工場深川區サヨ方で無錢飲食中平署に檢舉
豊住町三ノ一生れ前科三犯長谷谷されたが、取調べた處昨年東京
川政次(三三)は去月二十五日平
市二丁目カフエー祇園事阿部ア
工場で主人の警備機を盗み入

觀光協會で 迎客準備

四倉町觀光協會では早くも夏の
準備の一環として海水浴客誘致
其他に關する爲今二日午後一時
より同會の役員會を役場内に開
き左の件を附議した

三年間 神前訓練

小名濱校で
平郵便局に於ける事變國債第十
二千八百圓の合計三千數百圓に

中央通り一生の 正に平市の中心地

平市三井呉服店前マルトモ角か參拜し神前訓練を行つてゐたが
ら平驛に通ずる道路は平市の繁華は三周年の記念の月に當る
華が東漸するに従ひ目抜き通りの街の昨日の興亞奉公日には一
となり、大商店も揃はしたので
俗稱を附して街名を現はす事と
なり、同町有志が協議の結果町
民の投票により最多數(二)から一
して中央通りと決定した紅小路、
銀座街、三田小路と共に新町名
が出来たわけである

小名濱 青年校演習

小名濱青年學校では六日泉村海
岸で夜營を行ひ七日未明から發
演習を行ひ、終つて學校で分
列式を行ひ模範生及び功勞者の
表彰式を舉行する

石城郡北 水不足

四倉町大浦村道庭、大野村戸田
前附近は水不足で田植が出来ず
農民は目下發動機を使用し揚水
してゐるが、七月十日頃までか
ゐるものと思はれる

節米の協議

四倉警察署では一日午後一時よ
り管内旅館、料理店、飲食店營
業者を演武場に集め節米に關す
る協議を行つた

運轉手の惡事

既報、小名濱町臨港鐵道會社に
關してゐた窃盜犯人自動車運
轉手高木正義(二六)外七名及び
關係者平市坂本梅藏(三五)小名
濱町原田武雄(二二)の兩名を檢
察した植田署では其後取調べの
結果犯行の一切が判明するに至
つたので、三日中に送検する
ことになつたが、被害總額は臨
港鐵道會社のガソリン、自動車
タイヤ、機械類等八百圓及び泉
驛内丸通倉庫の魚粉、鰯の煮
干三十五圓、ドラム罐十六本約
二千八百圓の合計三千數百圓に

國債消化

五百圓で約一貫目の製茶に仕
上ります。これに要する工賃
は一圓四、五十錢程度(昨年
は九十錢の程度)の工賃で済ん
だのですが、今年には燃料の不
足が第一にこたへてゐるので
(一)生葉は最初一貫目八
十錢位から次第に高値を呼ん
で行つたので、貴君に
もその間の消息は大體御想像
ねがひます。

製茶一貫目を前賣してゐた
てはウソと馬力をかけて四十
貫位を作りました。一人の職
工(?)は、この機械を四蒸以
上受持つのです。一番茶で、
私たちが堀田工場から文句を
云はれたのは、こゝの製品が
他の工場より實當り十錢位安
いといふ理由からですが、そ
れは工場主の云ふやうに私た
ちのみの責任でなく、元を費
せは堀田工場やたら生産能率
を挙げやうとして、二十五貫
のところを四十貫も作らした
上りまゝの機械は、十二時
間の運轉で普通は二十五貫位
の製茶を仕上げることになつ

平市の部落常會案

第一章 總則

第一條 本常會は第何區常會と稱す

第二條 本常會は何町(丁目)區域内に居住し又は營業をなす者を以て之を組織す

第三條 本常會は隣保團結し舊來の相扶運帶の醇風に則り自治に協力し公益の増進に寄與すると共に政令の普遍と民情の伸暢に留意し市民生活の充實向上を圖るを以て目的とす

第四條 本常會の事務所は當分何町(丁目)何番地何方に置く

第二章 會員

第五條 本常會は當會區域内に居住し又は營業を營す者全員を以て會員とす

第六條 會員中世帯主は左の權利を有す

一、總會に出席し動議又は發言を爲し決議に加はること

二、役員に選任せらるること

第七條 會員中世帯主又は營業主は常會の經費を負擔するものとす

第八條 會員は左の權義を有す

一、常會の事業及施設より生ずる便益を享け並其の財産及施設物を共用すること

二、常會備付の帳簿書類等を閲覧すること

三、住居の移轉及氏名の變更を届出ること

四、常會の決議に服すること

第三章 事業

第九條 本常會は第三條の目的達成の爲左の事業を行ふ

一、祭祀慶弔に關する事項

二、隣保親睦相互扶助に關する事項

三、敬老に關する事項

四、篤行表彰に關する事項

五、緇風修養に關する事項

六、保安自警に關する事項

七、非常災害の防護に關する事項

八、愛市中心愛郷心の涵養に關する事項

九、官公署との連絡に關する事項

一〇、各種團体の援助協力に關する事項

一一、生活刷新貯蓄實行に關する事項

一二、銃後援護の強化に關する事項

一三、其の他會員の福利増進に關する事項

事項

八、愛市中心愛郷心の涵養に關する事項

九、官公署との連絡に關する事項

一〇、各種團体の援助協力に關する事項

一一、生活刷新貯蓄實行に關する事項

一二、銃後援護の強化に關する事項

一三、其の他會員の福利増進に關する事項

洋酒と喫茶

麗人のサービス

氣分本位の店

タイラ・キンザ通り

クリルバツカス

電話七二〇番

久

店商屋釜

電話九・九九番

御誂に既製品

洋取高屋

電話三八六番

債券・公債

兩替・金融

多田井質店

平市大工町 電話五九一

吸入用酸素 純度99%

モノサシ

ハカリ

マ

ハカリ

マ

体温器

寒暖計

寫眞機

材料一式

秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス

關内藥局

電話四〇番

胃腸によくよく

麻苺散

二日分 三十錢

四日分 五十錢

九日分 一圓

平市四丁目 **小野屋藥局**

電話一四四番

花柳病科

泌尿器科

皮膚科

門專

診療 午前八時より

午後九時まで

時間

(入院隨意)

平市田町【電話六九一】

江尻醫院

醫學博士 江尻伊三郎

神經痛・ロイマチス

漢方百草根

塗布藥

藥 五〇錢

一五〇〇

三〇〇錢

陸海軍病院御用藥

平代理店 **丸龜商店**

平市大町 電話一三三番

太鼓 各種

神社佛閣用太鼓

武徳道場用太鼓

歡送迎用音樂隊樂器(タナメ製品)

……カクログ進呈……

平市六丁目

佐藤太鼓樂器店

電話四八三

内臓外科

整形外科

平市大町二番地

内木外科醫院

醫學博士 内木宗八

電話二九六番

入院隨時

産科・婦人科

平市田町

井坂醫院

電話五五九番

入院隨時

貸家廣告

○平市胡摩澤元タマルヤ跡

一、壹軒建拾壹間

一、八疊三間、六疊八間

病院又は旅館向外二三十坪位の庭園あり

御希望の方は田町石川亭に御來談下さ

平市田町【電話四三番】

石川亭

芳香園

小松屋食堂

深谷靴店

布袋屋菓子店

カフインツキ

重田旅館

清泉堂菓子店

藤屋セトモノ

小の新旅館

キガキヤ

根本時計店

市川パン店

すみか食店

すみや

みんや

ベスト理髪店

金春食堂

マルトモ食堂

マルトモ運動具

菊地靴店

マルトモ書店

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏

電話六四一番

元共濟病院跡

内科

小兒科

皮膚泌尿器科

物理療法科

藥劑科

院長 鈴木定藏

副院長 高橋俊幸

院長 鈴木定藏

院長 鈴木定藏

院長 鈴木定藏

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏

電話六四一番

元共濟病院跡

内科

小兒科

皮膚泌尿器科

物理療法科

藥劑科

院長 鈴木定藏

副院長 高橋俊幸

院長 鈴木定藏

院長 鈴木定藏

院長 鈴木定藏